

第41号

かわしん

景況レポート

令和2年2月
(令和元年10月～12月期調査)

強いかわしん 未来へつなぐ力発揮 一致団結

調査の概要

1. 調査の目的 当金庫取引先の最近の景気動向の把握と取引先等に対する経営情報の提供を目的に実施しています。
2. 調査の時期 2019年12月2日（月）～12月6日（金）
3. 調査の内容 2019年7～9月期と比べた2019年10～12月期の業況
2019年10～12月期と比べた2020年1～3月期の見通し
特別調査「2020年（令和2年）の経営見通し」
4. 調査対象 当金庫お取引先企業 400社
5. 業種別対象企業数 製造業 94、卸売業 60、小売業 59、サービス業 59、
建設業 80、不動産業 48
6. 調査方法 聴き取りによる調査
7. 分析方法 この調査の分析はDI（Diffusion Index）を景気判断の指数として用います。DIは（「増加」「上昇」「楽」）したと答えた企業割合から（「減少」「下降」「苦」）したと答えた企業割合を差し引いた数値のことです。この数値がプラスかマイナスか、そしてその大きさによって景況の動きを時期的な推移の中で把握しようとするものです。なお、「増加」には「やや増加」を「減少」には「やや減少」を含みません。「上昇」「下降」等も同様です。



ツワブキ

目次

■ 時	流	P1		
■ 全	業	種 P2		
■ 製	造	業 P3		
■ 卸	売	業 P3		
■ 小	売	業 P3		
■ サ	ー	ビ	ス	業 P4
■ 建	設	業 P4		
■ 不	動	産	業 P4	
■ 特	別	調	査	
	2020年（令和2年）の経営見通し	P5		
■	かわしんニュースレター	P6～P7		
■	企業レポート	P8		
	支店紹介			
■	トピックス	P9		



SMBCH興証券株式会社
日本担当シニアエコノミスト

みやまえ こうや
宮前 耕也

経歴

- 2002年 大阪ガス入社
- 2006年 財務省出向。大臣官房総合政策課調査員として日本経済、財政の分析に従事
- 2008年 野村証券入社。債券アナリスト兼エコノミストとして日本経済、金融政策の分析に従事
- 2011年 SMBC日興証券入社。エコノミスト、シニア財政アナリストを経て現職。著書に『アベノミクス2020－人口、財政、エネルギー』（エネルギーフォーラム社）

2020年の日本経済を展望するにあたり、まずは2019年を振り返ってみます。2019年の景気に最も影響を与えたのは、やはり10月に実施された10%への消費増税でしょう。消費増税に備え、政府は軽減税率導入やキャッシュレス決済ポイント還元策、幼児教育無償化といった経済対策を相次いで投入し、景気の落ち込みを回避しようとしてきました。ですが、蓋を開けてみれば、10月の経済統計は総崩れとなりました。増税直前の9月に、百貨店や家電量販店を中心に駆け込み消費が膨らみ、増税後の10月に反動減が一気に表れました。また、外需不振や台風の悪影響も重なり、輸出や生産も10月に大幅に落ち込みました。日本経済は2019年7～9月期まで4四半期連続でプラス成長を維持していましたが、10～12月期に大幅マイナス成長を避けられない情勢です。結果論になりますが、政府の事前の経済対策は奏功しなかったと言えます。外需不振や台風発生は防ぎようがないとしても、駆け込み消費の発生を回避できなかったのは誤算と言えるでしょう。駆け込み消費は、8%の軽減税率が適用された食料品ではあまり発生しませんでした。高額品や耐久財では明確に発生しました。少しでも安いうちに買っておこうという消費者の節約志向が働いたとみられ、増税後の消費低迷に繋がっています。

では、2020年の景気はどうなるのでしょうか。前半については、2019年の悪影響を引き摺る可能性があります。増税前に駆け込み消費を行った分、消費者はしばらく節約姿勢を続けるでしょう。また、米中貿易戦争の悪影響で外需不振も続きそうです。通商政策が不安定化したため、世界的に設備投資が停滞しています。実際、日本の貿易統計をみても、このところ一般機械の輸出が米中向けのみならず全般に落ちています。米中貿易戦争は戦線縮小へ向かっていますが、企業が安心して設備投資に踏み

切るのは、早くとも年後半以降になりそうです。

2020年後半以降は、消費増税や外需不振の悪影響が和らぐ見込みですが、短期的には東京オリンピック・パラリンピック大会の影響に注意する必要があります。大会期間中の7～9月期に高成長となる一方、10～12月期にマイナス成長へ陥る可能性が高いです。これは、7～9月期に五輪特需が発生するためです。五輪特需には、個人消費、訪日消費、政府消費の3種類あります。国内外から東京へ観戦客が集中し、交通や宿泊、飲食などサービス関連の個人消費と訪日消費が膨らみます。また、会場近隣や会場内の輸送・警備など大会運営のため、政府消費も膨らみます。なお、個人消費については、観戦客以外も恩恵を受けます。2020年限りの祝日移動により、オリンピックの開会式前後が4連休、閉会式前後が3連休となり、国内全体の消費が刺激されます。

7～9月期に五輪特需が発生すれば、直後の10～12月期にその特需が剥落します。10～12月期のGDP水準は、7～9月期に比べればどうしても低くなり、マイナス成長へ陥る可能性が高いです。五輪後の景気悪化を回避するため、2019年末に大規模な経済対策が決定されましたが、消費増税前後の例をみても分かるように、景気変動をピンポイントでコントロールするのは至難の業です。2020年10～12月期のマイナス成長に対応するため、再び大規模な経済対策が検討されそうです。経済対策は景気の下支え役になるものの、財政悪化をもたらす将来世代に負担を押し付ける点を忘れてはなりません。本来は、将来世代の負担を軽減するために、消費増税を実施したはずですが、増税後や東京五輪後の景気悪化を回避するために経済対策を繰り返す、却って財政を悪化させるという本末転倒な状況が生じています。



全業種

All industry

業況・売上・収益

○業況

全業種の当期(10~12月)の業況判断DIは▲0.8で、前期(7~9月)の▲1.5と比べて0.7ポイント良化しています。来期(1~3月)については▲2.2で悪化すると予想しています。

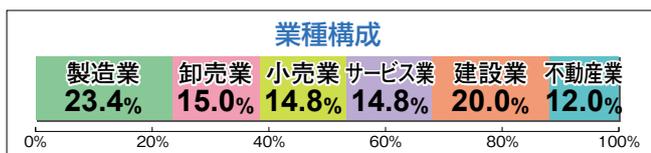
業種別では、前期と比べ卸売業・小売業・建設業は良化し、製造業・サービス業・不動産業は悪化の業況でした。

○売上

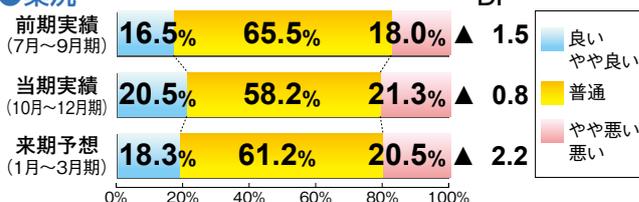
売上額判断DIは、前期0.8から当期4.5と3.7ポイント良化しています。来期は▲5.2と悪化に転じると予想しています。

○収益

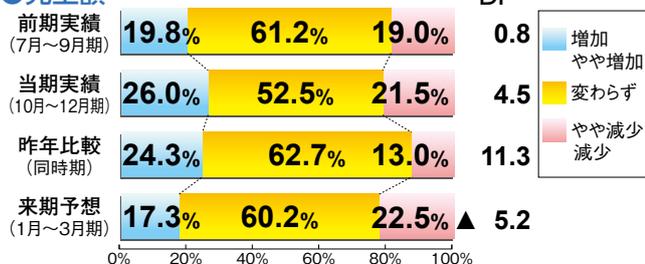
収益判断DIは、前期▲0.4から当期7.1と7.5ポイント良化しています。来期は▲4.0と悪化に転じると予想しています。



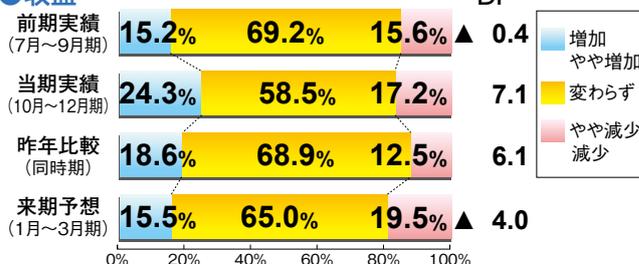
●業況



●売上額



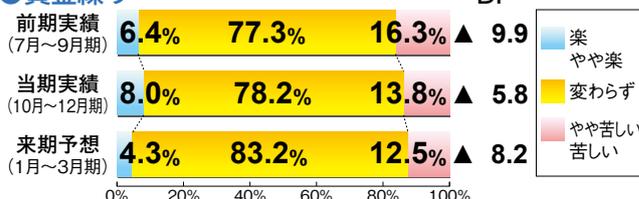
●収益



資金繰り

資金繰り判断DIは、前期▲9.9から当期▲5.8と良化しています。来期は▲8.2と悪化すると予想しています。

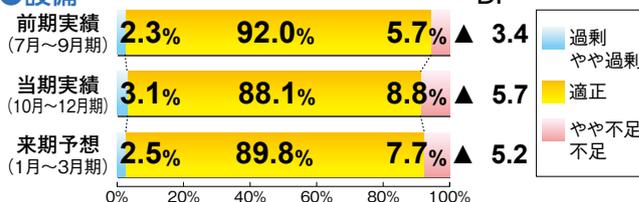
●資金繰り



設備

設備状況判断DIは、前期▲3.4から当期▲5.7と悪化しています。来期は▲5.2と良化すると予想しています。

●設備



お客様の声

- <製造業> 米中貿易摩擦の影響が依然影響しており売上高減少が続いているが利益率はやや改善。働き方改革のひとつとして、土日休業しており売上に影響が出始め、今後はこの課題解決が重要になる。
- <卸売業> 業種特性もあり、夏場は気温の上昇の影響で職人が動けなかったが、10月以降は受注が増加してきている。従って消費税増税の影響はあまり無いが、引き続き注視していく方針。
- <小売業> 新税制の対応のレジを導入するも依然として店頭の上は減少傾向にある。店舗への販路拡大を目指しているが既存店とのつながりが強く、ネットの台頭により見通しが悪いと予想している。
- <サービス業> 消費税引上げの影響はほとんど無く、増税前とあまり変化が無い。自動車にかけられるお金は真っ先に節約の対象になる為長期的な影響を懸念している。
- <建設業> 10~12月期は前半の天候不順や消費税増税の影響もあり売上高やや減少。個人宅リフォーム含め月に20案件は維持できている。今後は自社の物件販売を積極的に行い、収益率上昇に繋げていきたい。
- <不動産業> 地元のオーナー様方と友好的な関係を築けている。従業員の活気ある行動が目立ち業況堅調に伺える。また増税の影響はあまり無く、今後は販路拡大に注力していきたい。



製造業

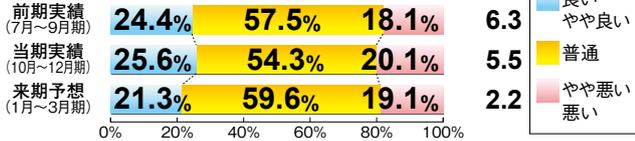
Manufacturing industry

業況・売上・受注・収益

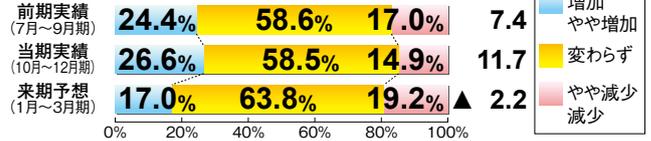
製造業の当期(10~12月)の業況判断DIは5.5で、前期(7~9月)の6.3と比べて0.8ポイント悪化しています。来期(1~3月)は2.2とさらに悪化すると予想しています。

売上額判断DIは、前期8.6から当期9.6と1.0ポイント良化しています。来期は▲6.5と悪化に転じると予想しています。受注残判断DIは、前期7.4から当期11.7と良化しています。収益判断DIは、前期6.3から当期15.9と良化しています。また、来期は1.0と悪化すると予想しています。

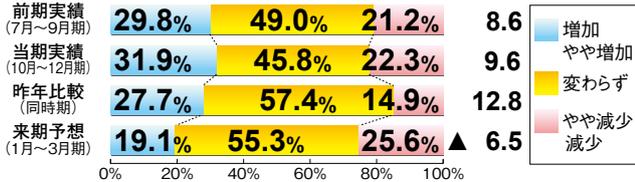
●業況



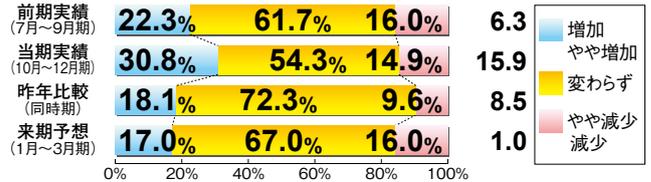
●受注残



●売上額



●収益



卸売業

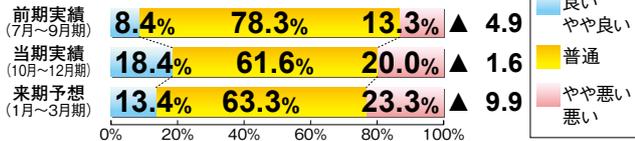
Wholesale industry

業況・売上・収益

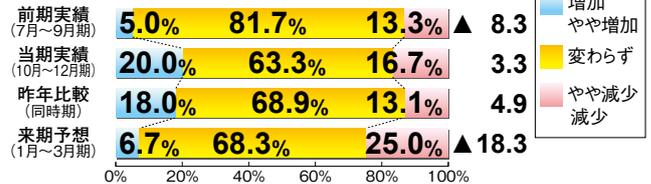
卸売業の当期(10~12月)の業況判断DIは▲1.6で、前期(7~9月)の▲4.9と比べて3.3ポイント良化しています。来期(1~3月)は▲9.9と悪化すると予想しています。

売上額判断DIは、前期▲8.3から当期5.1と良化に転じています。来期は▲16.6と悪化に転じると予想しています。収益判断DIは、前期▲8.3から当期3.3と良化に転じています。来期は▲18.3と悪化に転じると予想しています。

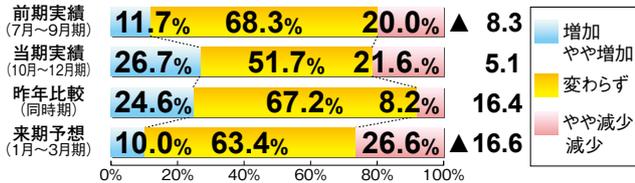
●業況



●収益



●売上額



小売業

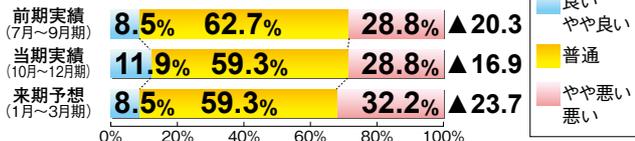
Retail business

業況・売上・収益

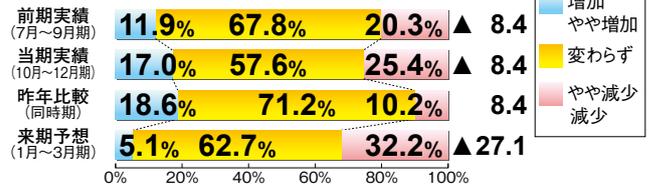
小売業の当期(10~12月)の業況判断DIは▲16.9で、前期(7~9月)の▲20.3と比べて3.4ポイント良化しています。来期(1~3月)は▲23.7と悪化すると予想しています。

売上額判断DIは、前期▲1.6から当期▲6.7と悪化しています。来期は▲27.1とさらに悪化すると予想しています。収益判断DIは、前期▲8.4から当期▲8.4と横ばいで推移しています。また、来期は▲27.1と悪化すると予想しています。

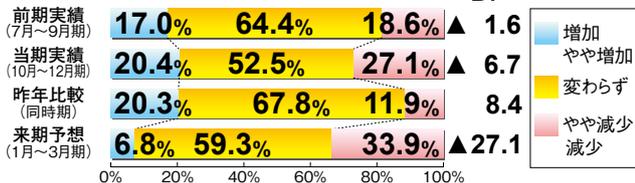
●業況



●収益



●売上額





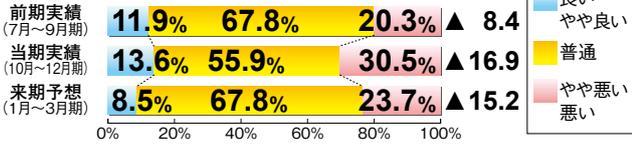
サービス業 Service industry

業況・売上・収益

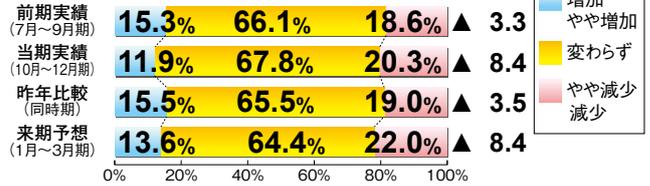
サービス業の当期(10~12月)の業況判断DIは▲16.9で、前期(7~9月)の▲8.4と比べて8.5ポイント悪化しています。来期(1~3月)は▲15.2と良化を予想しています。

売上額判断DIは、前期▲8.4から当期▲13.5と悪化しています。来期は▲10.1と良化すると予想しています。収益判断DIは、前期▲3.3から当期▲8.4と悪化しています。来期は▲8.4と横ばいを予想しています。

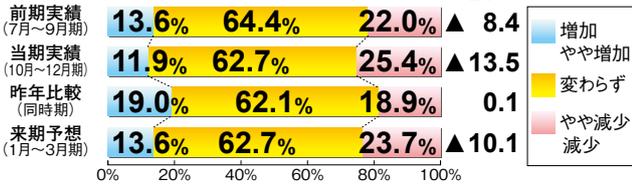
●業況



●収益



●売上額



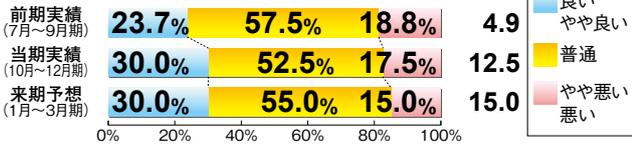
建設業 Construction industry

業況・売上・受注・収益

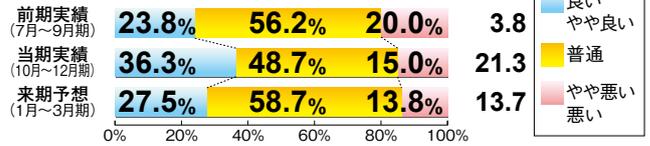
建設業の当期(10~12月)の業況判断DIは12.5で、前期(7~9月)の4.9と比べて良化しています。来期(1~3月)は15.0とさらに良化すると予想しています。

売上額判断DIは、前期1.2から当期15.0と良化しています。来期は16.4とさらに良化すると予想しています。受注残判断DIは、前期3.8から当期21.3と良化しています。来期は13.7で悪化を予想しています。収益判断DIは、前期2.6から当期12.6と良化しています。また、来期は7.5と悪化すると予想しています。

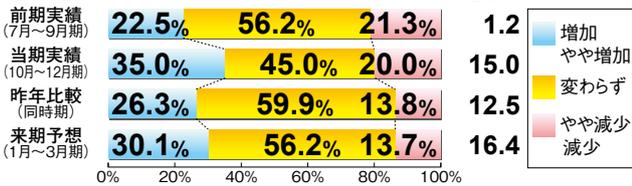
●業況



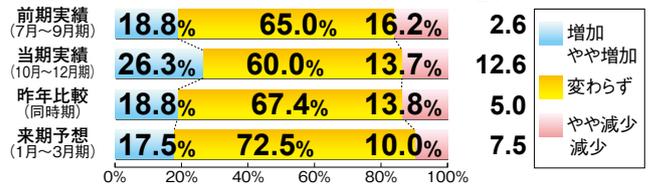
●受注残



●売上額



●収益



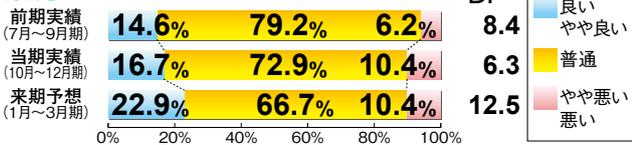
不動産業 Real estate industry

業況・売上・収益

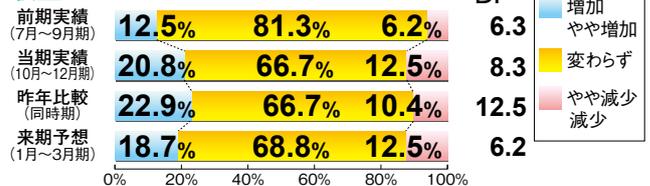
不動産業の当期(10~12月)の業況判断DIは6.3で、前期(7~9月)の8.4と比べて悪化しています。来期(1~3月)は12.5と良化すると予想しています。

売上額判断DIは、前期10.5から当期10.4とやや悪化しています。来期は8.4と悪化すると予想しています。収益判断DIについては、前期6.3から当期8.3と良化しています。来期は6.2と悪化すると予想しています。

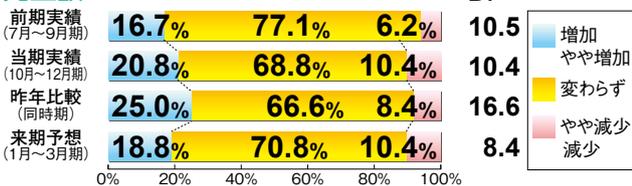
●業況



●収益



●売上額



- 問1. 貴社では、2020年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

(選択項目)	(人数)	(構成比)	(選択項目)	(人数)	(構成比)
1.非常に良い	1	0.3%	5.やや悪い	120	30.0%
2.良い	5	1.3%	6.悪い	47	11.7%
3.やや良い	45	11.2%	7.非常に悪い	5	1.3%
4.普通	177	44.2%	合計	400	100.0%

- 問2. 貴社では、2020年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

(選択項目)	(人数)	(構成比)	(選択項目)	(人数)	(構成比)
1.非常に良い	0	0.0%	5.やや悪い	108	27.0%
2.良い	4	1.0%	6.悪い	20	5.0%
3.やや良い	46	11.5%	7.非常に悪い	3	0.7%
4.普通	219	54.8%	合計	400	100.0%

- 問3. 2020年において貴社の売上額の伸び率は、2019年と比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

(選択項目)	(人数)	(構成比)	(選択項目)	(人数)	(構成比)
1.30%以上の増加	1	0.2%	6.10%未満の減少	89	22.3%
2.20~29%の増加	1	0.2%	7.10~19%の減少	24	6.0%
3.10~19%の増加	24	6.0%	8.20~29%の減少	3	0.8%
4.10%未満の増加	65	16.3%	9.30%以上の減少	1	0.2%
5.変わらない	192	48.0%	合計	400	100.0%

- 問4. 貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

(選択項目)	(人数)	(構成比)	(選択項目)	(人数)	(構成比)
1.すでに上向いている	58	14.5%	5.3年後	32	8.0%
2.6か月以内	30	7.5%	6.3年超	57	14.2%
3.1年後	55	13.8%	7.業況改善の見通しは立たない	137	34.2%
4.2年後	31	7.8%	合計	400	100.0%

- 問5. 10月以降の貴社の経営は、消費税率引上げ前の見通しと比べて、どのような影響を受けていますか。受けている影響とその理由について最も当てはまるものを1つ選んでお答え下さい。

(選択項目) 見通しより良い影響	(人数)	(構成比)	(選択項目) 見通しより悪い影響	(人数)	(構成比)
1.ポイント還元制度	9	2.2%	7.売上の減少	61	15.3%
2.食品等の軽減税率	1	0.2%	8.利幅の縮小	34	8.5%
3.自動車・住宅等の各種税制優遇措置	5	1.2%	9.事務負担の増加	11	2.8%
4.特需の発生	7	1.8%	10.その他	1	0.2%
5.その他	0	0.0%	合計	400	100.0%
(選択項目) 見通しと変わらない	(人数)	(構成比)			
6.変わらない	271	67.8%			

「世界を変える起業家」ビジコン in さいたま2019最終審査会 開催

令和元年12月4日(水) さいたま市文化センターにて、公益財団法人さいたま市産業創造財団の主催で「世界を変える起業家」ビジコン in さいたま2019ファイナリストによるビジネスプラン最終審査会が開催されました。

「さいたま発の新しいビジネスが、世界を、業界を、地域を変えていく」をテーマに47プランがエントリーし、当日最終審査会では10名のファイナリストがプレゼンテーションに挑みました。厳正なる審査の結果、5名の受賞プランが決定いたしましたのでご紹介いたします。

公益財団法人さいたま市産業創造財団は、中小企業者及び創業者の皆様の支援を行なうとともに、地域産業の振興及び豊かな市民生活の形成に寄与することを目的に都道府県等中小企業支援センターとして事業を展開しています。

川口信用金庫は2013年に業務協力に関する覚書を締結したことを契機として、成長支援事業への専門家派遣や出張相談会である経営課題解決に向けた個別相談会へのコーディネーター派遣などで連携を強化しています。

当金庫は、「世界を変える起業家」ビジコン in さいたま2019において協賛団体として、川口信用金庫賞の贈呈などで参加しており、今後も地域密着型の金融機関として、企業を含めた中小企業支援を積極的に進めてまいります。



「世界を変える起業家」

ビジコン in さいたま2019

さいたま市産業創造財団の主催で行われた「世界を変える起業家」ビジコン in さいたま2019の受賞者が決定しました。

川口信用金庫は協賛金融機関として参加しております。川口信用金庫賞として受賞された企業のみなさまをここでご紹介します。

川口信用金庫は、地域で創業を目指す起業家の皆様を、今後も積極的に支援してまいります！

主催者賞受賞者一覧（敬称略）

【グランプリ】

新たな伝統の創造により見沼のテロワールを世界に発信するクラフトジンジャーピア



株式会社しょうがのむし（訳国株式会社） 周東 孝一 氏
所在地：川口市東川口4-19-12
電話：050-5579-4606
E-mail：info@eguo.asia
http://eguo.asia/

事業を立ち上げたのは妻の実家のある台湾へ帰省中、大量の生姜を持って余っていた義母のためにジンジャーピアを造ってあげたことがきっかけです。これを飲んだ時の義母の満面の笑顔を見てその味わいと可能性に魅了されました。ジンジャーピアとは、生姜、柑橘類、砂糖、スパイス、酵母で造る発酵飲料水です。アルコール度数の調節も可能でノンアルコールでもノドがポカポカしてきます。日本ではジンジャーピアはまだ認知されていませんが、今回の受賞を機に少しでも多くの方に知って頂き、このビジネスを加速的に進めたいと考えています。

賞名	企業名	氏名	プラン名
グランプリ	株式会社しょうがのむし	周東 孝一	新たな伝統の創造により見沼のテロワールを世界に発信するクラフトジンジャーピア
地域を変える起業家賞	株式会社コンバート・ワン	尾上 元彦	できる男は家事も楽しむ。～男性高齢者が家事の効果で ビンビンコロリ～
女性起業家賞 オーディエンス賞	株式会社デジタルベリー	谷本 浩子	「製造業」業界を変える！魅力アピールを実現するクロスメディア戦略事業「クロスものメディア.com」
若手起業家賞	株式会社SAKELAVO	坂下 慧志郎	SAKELAVO ～お酒を楽しむ科学する～
審査員特別賞	株式会社MDS	松山 克彦	さいたま市発！シニアを元気にするトレーニング「Beat de ladder！」（ビートでラダー！）

【地域を変える起業家賞】

できる男は家事も楽しむ。
～男性高齢者が 家事の効果で ビンビンコロリ～



株式会社コンバート・ワン（男の家事教室「カジオス」） 尾上 元彦 氏
所在地：志木市柏町1-9-77-703
電話：048-234-1617 FAX：050-3156-3420
E-mail：info@convert-1.com
https://kajiosu.com

単身赴任先で東日本大震災を体験、炊出しによる温かい料理や掃除が人の心を元気にする力があることを思い知りました。男の家事教室「カジオス」は、「家事をする男性の背中を押す」「家事をする雄」から発想したブランド名であり、男性目線で、男性の理屈で、考えながら腑に落ちるアクティブラーニング型の家事教室です。家事のプロの男が教えることで、フレイルを予防し、QOLを維持し、男性が家庭内で自立できるよう指導します。女性に頼り過ぎず男性がいつでも自立できるよう備えるお手伝いをしてまいります。

【女性起業家賞】【オーディエンス賞】

「製造業」業界を変える！魅力アピールを実現するクロスメディア戦略事業「クロスものメディア.com」



株式会社デジタルベリー 谷本 浩子 氏
所在地：さいたま市浦和区高砂2-13-19 K2ビル
電話：048-814-1232 FAX：048-831-6464
E-mail：tanimoto@d-berry.jp
https://www.d-berry.jp/

「Webに力を入れたいが、誰に相談していいかわからない」「技術には自信があるが営業が苦手」「もっと採用を強化したい」多くの製造業が抱えるこうした課題に対して、埼玉県にある技術力の高い製造業の魅力をより多くの人や国内、海外に発信するために、製造業にとって効果的と確信できる「クロスメディア戦略」でお手伝いしたいと考えています。「クロスメディア戦略」で製造業の悩みをまとめて低コストで解決することで、埼玉県・さいたま市の製造業を元気にし、「製造業」業界を元気にします！

【若手起業家賞】

SAKELAVO
～お酒を楽しむ科学する～



株式会社SAKELAVO 坂下 慧志郎 氏
所在地：さいたま市見沼区大字東宮下654-78
電話：048-797-5624
E-mail：k-sakashita@sakelavo.com

私たちは、「お酒をもっと楽しくわかりやすくする」会社です。私自身、ソムリエでなければ利き酒師でもありません。そしてお酒がすごく強いというわけでもありません。だからこそワインや日本酒への最初のハードルの高さを一番理解できる人間だと思っています。「SAKELAVO」では、化学分析を行ったお酒の数値データを2次元マップにプロットし、小売り店での商品ラインナップをアプリ上で表示することができます。「飲まなくても味がわかる。」そんなことが実現できたらお酒選びがもっと楽しい世界になると思いませんか？

【審査員特別賞】

さいたま市発！シニアを元気にするトレーニング「Beat de ladder！」（ビートでラダー！）



株式会社MDS 松山 克彦 氏
所在地：さいたま市桜区下大久保767-3 MDS LOHAS STUDIO
電話：048-857-4868 FAX：048-857-4868
E-mail：lohas.fitness@mdsweb.co.jp
https://www.facebook.com/mds.lohas.fitness/

母親が転倒し骨折した事がきっかけで筋神経伝達系が弱ってくるシニアに対し、何か改善できるプログラムはないかと考えました。アスリートが行うラダートレーニングをシニア向けに音楽のビートに合わせて楽しく行えるプログラムにしました。脳トレ+骨トレになり、老化を防ぐアンチエイジングに最適な運動となります。また、リズムを取りながら行うことで、コミュニケーションも自然に生まれ、地域におけるコミュニティの形成にもってこいです。
1cmの脅威を乗り越えられるつまずき防止 ダンサーだけに段差プログラム！

◎川口信用金庫賞「主催者賞受賞の皆さまを本紙景況レポート紙面上にて、ご紹介します」

トピックス

● 「川口市市産品フェア2019」開催

令和元年10月25日（金）～27日（日）、川口市市産品の販路拡大を図るとともに、地産地消の機運を高め地域経済を活性化させることを目的としてSKIPシティにおいて開催されました。川口市内162の企業・団体が出展し当金庫も実行委員として参加致しました。



● 第4回事業承継セミナー開催

川口市と市内を経営基盤とする当金庫と青木信用金庫、（公財）川口産業振興公社共催による事業承継セミナー（第4回）が令和元年11月20日（水）に開催されました。

講師として税理士事務所クオリス代表税理士の村本政彦氏を迎え「事業引継ぎへの心構え ～立ちはだかる税務問題への対応～」と題し親族内承継に的を絞り、さまざまな事業承継に係る税務問題から相続が「争族」にならないための対策までを具体例を交えてご講演いただきました。



● 「M&A業務研修」の開催

中小企業の事業承継を取り巻く課題に対し、新たなビジネスの拡大や後継者不在企業の受け皿としてM&A業務の重要性が増しています。そこで令和元年11月20日（水）各営業部店長に対し、業務提携先である信金キャピタル(株)より経営支援部担当部長の水井健司氏を招いて、研修を実施いたしました。





川口信用金庫



発行. 川口信用金庫
地域産業支援課

〒332-8686 埼玉県川口市栄町3丁目9番3号
T E L : 048-259-4111
HPアドレス : <https://www.shinkin.co.jp/ksb/>